

謹賀新年



令和7年12月 大隊年末行事

年頭の ご挨拶



第7施設大隊長 關 雅文



くろがね
ENGINEER BATTALION
第7施設大隊
がね

(発行) 7 施大くろがね会
(編集) 7 施大第1係広報
TEL0123-23-5131(内2618)
【印刷所】
千歳印刷株式会社
千歳市錦町3丁目3番地
TEL0123-23-2229

大隊長統率方針

「任務必成」

大隊長要望事項

「物心両面にわたる
即応態勢の保持」



第7施設大隊
くろがね会会長
内之段道夫

謹んで新春のお慶びを申し上げます。くろがね会会員の皆様、現職隊員の皆様におかれましては、新年は謹んで新春のお慶びを申し上げます。

くろがね会会員の皆様、現職隊員の皆様におかれましては、新年はどのような幕開けになりましたでしょうか。昨年も、自衛官の募集は、非常に厳しい状況にありましたが、他の関係機関を見てみますと、消防吏員の場合、各自治体募集であることから、全国的な統計として一概に示すことは困難ですが、都市部と地方での人気と倍率に格差があるものの増加傾向にあるようです。

警察官の場合、2024年の段階で、受験者数が約10年前の半数以下まで減少し、合格者の36.5%が採用を辞退している状況のようです。

海上保安官の場合も、受験者数の減少や内定辞退率の高さといった難題がある中で、2024年は自己都合退職者が多く発生し、対策に苦慮している状況のようです。

何れの機関におきましても、採用人員の減少及び充足率の低下は、任務遂行に直接的な影響が出てきますので、国としての具体的な対策が求められるところです。

このような状況下で、平素の隊務に精励されている現職の皆様は、大変なご苦労をされていることかと推察致します。私達が現役の時代にも、部隊レベルでは対応困難な課題もありましたが、その時代なりの課題に対し、拙い知恵を絞り、今に繋げてきた思いがあります。特に、組織の将来に対する不安が大きかったり、困難な状況に立ち向かう際には、部隊活動の基礎をしっかりと固めることが重要だったように思います。

隊員一人一人が、しっかりとした規律心を持って行動することで団結が強くとなり、士気が高揚して、一歩ずつ前進してこれた、そういうことだったように思います。

「言うは易く、行うは難し」かも知れませんが、本年も会員の皆様のご健康・ご多幸と現職自衛官の皆様の益々の活躍をご祈念申し上げます。



第7施設大隊
最上級曹長
伊藤 一義

新年あけましておめでとうございます。隊員、ご家族、くろがね会会員の皆様、新年のご挨拶を申し上げます。昨年12月、第6代第最上級曹長を拝命しました伊藤准尉と申します。まずは、平素から部隊の活動に対し、ご理解をいたたくとも、各種行事へのご参加、ご協力を賜り、深く御礼を申し上げます。

昨年は、10月の大隊訓練検閲を受閲し、大隊一丸となって与えられた任務を達成することができました。これもひとえに各自が自覚と責任を持ち、日々の勤務や訓練に真摯に取り組んできた成果であり、最先任として誇りに思うところであります。

世界の情勢は予断を許さず、自衛隊に課せられた任務の重要性は一層増大しています。陸上自衛隊唯一の機甲師団である施設大隊として、何時如何なる任務にも対応するため、常に物心両面の即応態勢を保持しなければなりません。そのために隊員一人一人が高い戦闘能力を身に付け、自ら考え行動できる隊員の育成に全力で取り組んでいきたいと思っております。

本年が皆様にとって良き年であることを重ねて祈念致しまして、新年のご挨拶とかえさせていただきます。



第7施設大隊
曹友会 分会長
鈴木 謙二

明けましておめでとうございます。昨年は大隊一丸となり無事大隊検閲を終え、それぞれ中隊検閲・演習場整備・師団施設訓練等、充実した1年でありました。

曹友会についても、各種行事・イベント等参加していただき、ありがとうございました。引き続き積極的な参加や支援をしていただき、駐屯地及び大隊の曹友会を一緒に盛り上げていただくと幸いです。

また、曹友会誌への積極的な投稿もありがとうございます。また、スマートフォンなどにより投稿しやすい状態となっておりますので、こちらも引き続きの協力をよろしくお願いいたします。

昨年は、5名の先輩方が定年退官されました。これまでの数々のご指導に感謝申し上げます。本年も引き続き最上級曹長、各中隊先任上級曹長をはじめ、各隊員の協力を改めてお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって良き1年となります事を心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

中隊長・幕僚等 年頭の挨拶

本部管理中隊長 1等陸尉 西森 規明



新年明けましておめでとうございます。隊員ご家族の皆様及びくろがね会会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年8月、第39代本部管理中隊長を拝命しました西森1尉と申します。旧年中も、中隊の隊務に対するご理解並びにご支援を賜り誠にありがとうございました。

昨年は、10月に2年ぶりとなる大隊訓練検閲を受閲し、長距離作戦機動及び5夜6日にわたる連続状況下での訓練を中隊一丸となって奮闘し、無事に与えられた任務を完了しました。

また同時に、新領域を含む新たな脅威に対して、中隊として、小隊・班として、また戦闘員として改善すべき事項、具体化するべき事項等も浮き彫りとなりました。これら獲得できた成果を踏まえ、本年も引き続き練成訓練を積み上げるとともに、中隊全隊員が日々の与えられた職務を遂行し、何時何なる時も中隊の能力が最大限発揮できるが如く精進してまいりますので、これまでと変わらぬご指導・ご鞭撻、ご協力賜りますようお願いいたします。

結びに、皆さまにとって本年が幸多き一年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

第1中隊長 1等陸尉 須藤 優樹



隊員並びに隊員ご家族、くろがね会会員の皆様をはじめ部隊の礎を築かれた先輩方に、新年のご挨拶を申し上げます。昨年3月に第1中隊長を拝命いたしました、須藤1尉と申します。平素より、第1中隊の取り組みに対し、多大なご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

旧年中、第1中隊は、よき伝統を継承しつつ、任務を遂行し得る練度を獲得すべく、隊員一丸となり日々の訓練に真摯に取り組み、実り多い一年とすることができました。

新年は、変化と厳しさが増す安全保障環境を踏まえ、我が国の平和と安全、任務にあたる隊員一人一人とご家族を守るため、そして新しい作戦環境下でも任務遂行できる「真に戦える」中隊を築くため、隊務に励んでまいります。隊員ご家族の皆様、くろがね会会員の皆様には、変わらぬご理解と温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年が皆様にとって幸せ多き年であることを祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

第2中隊長 3等陸佐 原 大輔



隊員ご家族・くろがね会会員・関係者の皆様、謹んで新年のご挨拶申し上げます。旧年中は皆様より、常日頃から隊務へのご理解・ご支援を賜り、誠にありがとうございました。

近年、我が国を取り巻く安全保障環境は、これまでにない速度で変化し、緊張と不確実性が高まっています。自然災害のみならず、有事への即応態勢が求められる時代となりました。そのような状況下、新たな戦い方に対応すべく、昨年はドローンを使った障害処理等様々な取り組みを実施しましたが、本年においてもウクライナ戦争等での戦訓を取り入れ様々な訓練を実施していかうと考えております。また、引き続き、真に戦える隊員の育成に努めるとともに、何時いかなる状況であっても任務達成ができる精強な中隊を目指し、訓練に邁進していく所存であります。

今後とも皆様からのご指導、ご鞭撻、またご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様方にとりまして素晴らしい一年となりますことを心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

第3中隊長 1等陸尉 田所 清



新年明けましておめでとうございます。隊員ご家族並びにくろがね会会員の皆様には、新年のご挨拶を申し上げます。昨年は、「自ら考え主体的に行動し任務を遂行する中隊・隊員の育成」を中隊のスローガンとし、「本物の中隊」になるべく中隊一丸となって全力で駆け抜けました。また一つ成長への階段を登った実感があります。

本年も国防の任を果たすべく、各人が修養を積み、隊員相互に感化を与え、各人が高い意識を持ち、組織的に力を発揮できる中隊を目指し、如何なる状況においても強い心を持って、日々感謝の心を忘れず、小さなことに幸せを感じ隊務を運営してまいります。

ご家族、そしてくろがね会会員の皆様には、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。末筆に、皆様にとって本年が健やかな年となりますよう心より祈念して、年頭のご挨拶に代えさせていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願いします。

第4中隊長 1等陸尉 瀬戸 祐介



謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年が皆様にとって良き一年であることをお祈り申し上げます。昨年3月に第4中隊長を拝命いたしました瀬戸1尉と申します。

厳しさを増す国際情勢や激甚化する災害等、自衛隊に求められる役割が増大する中、中隊は諸先輩方が築き上げてきた伝統を継承しつつ、今及び将来にわたる真に戦える組織となるべく訓練を実施してまいりました。各隊員は、自身が組織人として求められる能力を自覚し、中隊の任務における役割を全うするため、日々訓練に励み、練度を積み上げ、任務に邁進しております。これも一重に、隊員ご家族をはじめ、くろがね会会員・関係者の皆様からのご理解・ご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様にとって良き年であることを重ねてお祈り申し上げます。新年のご挨拶にかかせていただきます。

第1係主任 1等陸尉 四関 大祐



新年あけましておめでとうございます。隊員ご家族、くろがね会会員、関係者の皆様には、新年のご挨拶申し上げます。平素から部隊の活動に対し、ご理解をいただくとともに、各種行事へのご参加ご協力を賜り、深く御礼申し上げます。

昨年は、家族の日を2度設定し、多くのご家族、くろがね会の皆様にご参加をいただき、感謝しております。年末行事は時期・場所の制約により、多くのご参加を得られなかったものの盛會で終了できたことは皆様の協力あってのものと感じております。

本年は、大隊創設70周年記念行事を控え、引き続きご理解をいただくとともに、変わらぬご協力・ご支援をいただきますよう、よろしくお願いたします。また、第1係として、引き続き、大隊の人事・行政等に関する業務を適切に実施して、大隊の更なる発展に寄与できるよう日々精進する所存であります。結びに、皆様方にとって本年が良き年になりますよう、また、ご健勝・ご多幸を心より祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

第3係主任 3等陸佐 中村 大輔



新年明けましておめでとうございます。隊員及び隊員ご家族の皆様並びにくろがね会会員の皆様をはじめとする施設大隊の諸先輩方々におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年の隊務運営を振り返り、各種教育訓練、特に矢白別演習場でも実施された大隊訓練検閲においては現代戦の様相を踏まえた新たな試みにチャレンジしつつ、機甲師団特有の施設力を駆使して任務を完了し、大きな成果を得る一年となりました。

これもひとえに、隊員が心置きなく任務に専念できる環境を築いていただいた隊員ご家族皆様のご理解とご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。本年は「丙午(ひのえうま)」であり、一説では、行動力や情熱に溢れ、力強いエネルギーを持つ年として捉えられています。

私自身も早いもので、現職2年目を迎えました。大隊のエンジンとして干支にあやかり「仕事は明るく、前向きに、そして速く」をモットーに馬車馬のように職務に励んで行く所存ですので、今後とも変わらぬご支援・ご協力のほど、よろしくお願いたします。

結びに令和8年が皆様にとって幸せ多き一年になりますよう心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

第4係主任 1等陸尉 山内 義幸



第7施設大隊隊員並びに隊員ご家族・くろがね会会員の皆様、平素より部隊活動のご理解・ご協力を賜り深く御礼申し上げます。

令和7年8月から第4係主任に拝命した山内1尉と申します。諸先輩方が築き上げてきた古き良き伝統を継承するとともに、時代の変化に対応し、より精強な部隊の創造に貢献していく所存でございます。本年も第4係として兵站に関わる事業を遂行するとともに、生活・勤務環境改善に関し、やりがいと働きやすさの向上、若い世代のライフスタイルにあった生活・勤務環境の構築、働きがいを感じられる環境の構築を具現するため今年にふさわしいスピード感をもって改善していきたいと思っております。

結びに本年も皆様にとって幸多き年となりますことを祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。すべてがうま(馬)くいきますように…ヒヒーン

施設運用 1等陸尉 中村 剛





新年あけましておめでとうございます。隊員ご家族並びにくろがね会会員の皆様には、新年のご挨拶申し上げます。

昨年8月、施設課施設運用幹部に着任しました中村1尉と申します。通算4年目の師団司令部勤務となる中、施設科隊員として培った識能を発揮していきまますのでよろしくお願いたします。

本年は「午年」ですが、午(うま)は古来より躍動・成功・勝負運を象徴する干支とされるところに、まっすく前へ進む力強さから、一説によると事業が発展する年、努力が実を結ぶ年ともされるそうです。施設課についても、これまで積み重ねてきた努力、経験を踏まえ、一層厳しさを増す周辺環境へ対応していく所存です。今後とも変わらぬご支援・ご協力のほど、よろしくお願いたします。

結びに、令和8年が皆さまにとって素晴らしい一年になることを祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。

令和8年  **年男・年女**  2026



本管中隊
黒澤 大輔

「無事之名馬と
なれるよう頑張ります」



本管中隊
岩井 稔

「馬くやる一年」



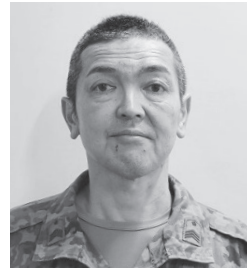
本管中隊
竹宮 勝悟

「千軍万馬」



本管中隊
池内 彰

「健康第一」



本管中隊
工藤 洋一

「健康に…」



大隊本部
大藤 雅也

「これまで走り続けて培ってきた
経験を礎に、幹部自衛官として
着実かつ誠実に前進し、更なる
飛躍を期す一年としたい。」



第1中隊
川口 勇平

「頑張ります！」



第1中隊
今田 容司

「原点回帰」



本管中隊
西 哲矢

「仕事・プライベート
全力で楽しむ！」



本管中隊
宮内 徳良

「勇往邁進」



本管中隊
作田 耕司

「感謝に気持ちと向上心
を忘れず頑張ります。」



本管中隊
忠海 健一郎

「無病無災」



第3中隊
吉田 貴一

「気づけば36歳
若々しく頑張ります」



第3中隊
江口 猛

「人間性・仕事により
深みを。スキーのター
ンにも。」



第2中隊
平村 一晋

「部隊に貢献していく」



第2中隊
一戸 大輔

「飛躍の年にする」



第1中隊
岩花 陸

「高身長、お調子者、
馬券買うなら岩花に!!」



第1中隊
林 拓磨

「全てがうまくいく1年に
なるよう頑張ります！」



第4中隊
坂口 玄丸

「年男という事で
本気だします！」



第4中隊
嵯峨 真澄

「36歳！
まだまだ暴れ馬です。
誰か止めて！」



第4中隊
谷口 雅人

「まだまだ見た目に年齢
が追い付きませんがフ
レッシュに頑張ります。」



第3中隊
山下 慶太

「中隊から信頼される
操縦手となるように
頑張ります」



第3中隊
菊池 史樹

「元氣びんびん菊池
頑張ります」



第3中隊
山田 瑞樹

「ひっひ〜ん！
山田頑張ります」



第4中隊
服部 紫琉

「年男らしく、そろそろ
真面目に生きようと思
います。」



第4中隊
遠藤 迅

「陸士がんばりまーす。」



第4中隊
寺島 一輝

「健康第一。毎日笑顔
で過ごせるように頑張
ります。」



第4中隊
小牧 優人

「困難な事も前向きに
乗り越えられるように
頑張ります。」



第4中隊
太田 奇跡人

「年男らしく陸曹として
心機一転頑張ります。」



第7施設大隊HP & SNS 随時更新中です!!

<https://www.mod.go.jp/gsdf/nae/7d/hensei/team/e/7e.html>

こちらのQR
コードから
アクセス!



第7施設大隊HP

Instagram

X (Twitter)

第7施設大隊 7th Engineer Battalion



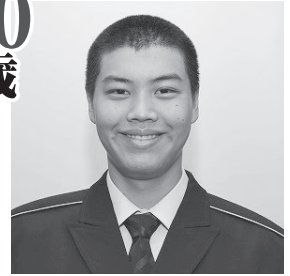
▲ 大隊の日々の活動の様子はこちらに掲載中です。

—おめでとう—  —ございます!—

20 歳



第2中隊
内藤 陽斗



本管中隊
真鍋 巧人

祝 二十歳のつどい

各種競技会

炊事競技会

大隊は、令和7年5月10日・11日（前段）及び10月27日・28日（後段）令和7年度大隊炊事競技会を実施した。各献立を大隊長以下の審査委員により審査を実施。この際、駐屯地業務隊の管理栄養士さんにも、ご支援頂き厳正に審査しました。競技会を実施しました。本競技会の優勝は、第1中隊です。



優勝 第1中隊
準優勝 第3中隊

射撃競技会

大隊は、令和7年12月12日（金）積雪の中、東千歳演習場において、令和7年度大隊射撃競技会を実施した。各中隊は、一丸となって、錬成を積み重ねてきた。その成果を十分に発揮すると共に、射撃技術の向上及び中隊の団結の強化を図った。競技会は、吹雪でのが見えなくなる中、選手たちは、一弾入魂し射撃し競技会に挑んでいた。本競技会の優勝中隊は、第3中隊です。



優勝 第3中隊
準優勝 第1中隊





各中隊先任との集合写真



最先任上級曹長紹介

令和7年11月28日（金）最先任上級曹長交代式を実施しました。
大隊長による識別章の返還・授与が行われました。上番・下番最先任上級曹長の挨拶が実施されました。

最先任上級曹長交代式

師団施設訓練



令和7年 各種訓練



第3中隊検閲



管内点検



施設機械教育



衛生班検閲



第1中隊検閲



7月転出行事



8月転入行事



大隊検閲出陣式



第2中隊検閲



大隊検閲優秀隊員



大隊検閲集合写真



第4中隊検閲



射撃訓練



ドローンを操縦



拳法大会



千歳市銃剣道大会

昇任

3等陸佐へ	第2中隊	1等陸尉	原 大輔
陸曹長へ	本管中隊	1等陸曹	大野 昭広
	第3中隊	同	吉田 達功
1等陸曹へ	本管中隊	2等陸曹	太田 靖彦
	同	同	竹宮 勝悟
	第1中隊	同	館 孝典
	第4中隊	同	福多 智幸
	同	同	萩原 博
2等陸曹へ	本管中隊	3等陸曹	佐々木 聡
	同	同	沼山 隼人
	同	同	向井 智剛
	第1中隊	同	穴戸 智洋
	同	同	岩谷 晃大
	第2中隊	同	谷越 健吾
	第3中隊	同	島崎 翔
	第4中隊	同	石川 功明
	同	同	大津 幸人
3等陸曹へ	本管中隊	陸士長	老田 亜希
	第1中隊	同	柿崎 比奈
	第3中隊	同	長谷川海璃
	第4中隊	同	太田奇跡人
	同	同	小牧 優人
	同	同	寺島 一輝
	同	同	柿沼 晃太
陸士長へ	第1中隊	1等陸士	栗原 春希
	第2中隊	同	内藤 陽斗
	第3中隊	同	伊藤 瑞稀
	第4中隊	同	濱田 白翔
1等陸士	第3中隊	2等陸士	山下 悠太

昇任おめでとうございます

表彰

【北部方面總監表彰】

第5級賞詞(職務遂行) 本管中隊 3等陸曹 田中 和人 (令和7年12月1日付)

【大隊長表彰】

第4級賞詞(車両10万キロ) 本管中隊 3等陸曹 田中 和人 (令和7年12月8日付)

永年勤続表彰

本管中隊 1等陸曹 横田 厚志 2等陸曹 渡邊 修行 (令和7年11月1日付)

活躍隊員

【第50回北海道自衛隊 バトミントン大会】 個人戦(成年) 男子シングル 第2位 第3中隊 島田 3曹

定年退官



令和7年11月27日付
石田 3尉

大隊勤務 お疲れ様でした 益々のご活躍を ご祈念いたします

訃報

第7施設大隊OB

栗原野 明人 氏は 令和7年11月16日に 逝去されました 享年62歳
くろがね会会員 宮城 秀人 氏は 令和7年11月21日に 逝去されました 享年85歳

くろがね会会員 阪本 雅人 氏は 令和7年12月28日に 逝去されました 享年64歳
謹んでご冥福を お祈り申し上げます

くろがね会事務局だより

令和7年10月18日にグランテラス千歳において、令和4年コロナ解禁による懇親会再開以降7回目となる「観楓会」を昨年に引き続き群馬から参加の山口様を含み会員39名、現役6名の45名で実施しました。現役の参加が訓練検閲終了後であり、少ない参加でしたが参加の皆様のご協力に感謝申し上げます。



くろがね観楓会

事後の予定は、武道競技会の激励、2月大隊創隊70周年記念祝賀会に参加いたします。3月7日に役員会で7年度事業、予算報告、8年度事業・予算計画、役員改選について審議を計画しています。8年度の事業内容につきましては例年の行事(師団創隊記念行事、駐屯地夏祭り、年末忘れ行事、退官行事(神山さん4月、山下さん10月、大野さん・伊集院さん・本谷さん令和9年1月)への参加を予定しています。令和8年度くろがね会総会を4月18日に計画します。3月中旬に案内を出します。懇親会は総会時と観楓会の2回を計画します。会員皆様のご協力ご参加により現役と会員相互の交流が活発になることを祈念しています。

令和7年くろがねパークゴルフ大会年間成績と第4回から第6回大会の結果を掲載しております。

くろがねパークゴルフ同好会 大会結果			
10月26日(日)		8月31日(日)	
アンカレッジ		つばさ	
参加者13名		参加者11名	
第1位	相川 元 105	第1位	相川 元 102
第2位	竹中 一夫 108	第2位	山口 豊 105
第3位	安東 信一 115	第3位	竹中 一夫 110
第4位	根本 幸吉 117	第4位	安東 信一 117
第5位	増永 正明 118	第5位	藤原 寛 120
9月14日(日)		遺跡	
参加者11名		参加者11名	
第1位	相川 元 98	第1位	相川 元 98
第2位	安東 信一 114	第2位	安東 信一 114
第3位	矢取 誠志 110	第3位	矢取 誠志 110
第4位	藤原 寛 117	第4位	藤原 寛 117
第5位	増永 正明 126	第5位	増永 正明 126
年間総合成績			
年間成績	6回全参加者(皆勤者)		
第1位	相川 元	621	
第2位	安東 信一	697	
第3位	増永 正明	731	
第4位	藤原 寛	740	
第5位	藤島 修	792	

叙勲

在職間のご功績により、3名の方が第45回危険業務従事者叙勲を受章されました。



須藤 明典氏
瑞宝単光章



橋本 定郎氏
瑞宝双光章



岡田 昭英氏
瑞宝双光章

防衛省 職員 団体 傷害 保険
防衛省 退職後 団体 傷害 保険
防衛省 共済 組合 がん 保険
防衛省 共済 組合 火災 保険

取扱代理店 **弘済企業株式会社**

退官壮行会、各種ご宴会
プライダルのご用命は、
「ホテルグランテラス千歳」へ。

担当/笹谷

ホテルグランテラス千歳

千歳市本町4丁目4番 (0123) 22-1121 (代)

プロ集団の総合力。
わたしたちがご案内します。

守谷敏弘 小松正尚 山元浩彦 大瀧秀範 小久保和人 宮田 隼 中村亮介

ecoda HOUSE エコアハウス

フリーダイヤル 0120-018-935